



協議体事務局だより

第 8 号

令和7年4月発行



～第1層協議体が開催されました～



令和7年3月17日（月）に第11回 第1層協議体が開催されました。

今回は、区長会長・民児協会長・市老連会長・伊勢崎ボウ協会長を含め第2層協議体メンバー57人、市包括・社協の他に第2層SCも参加して、講演とグループワークを行いました。

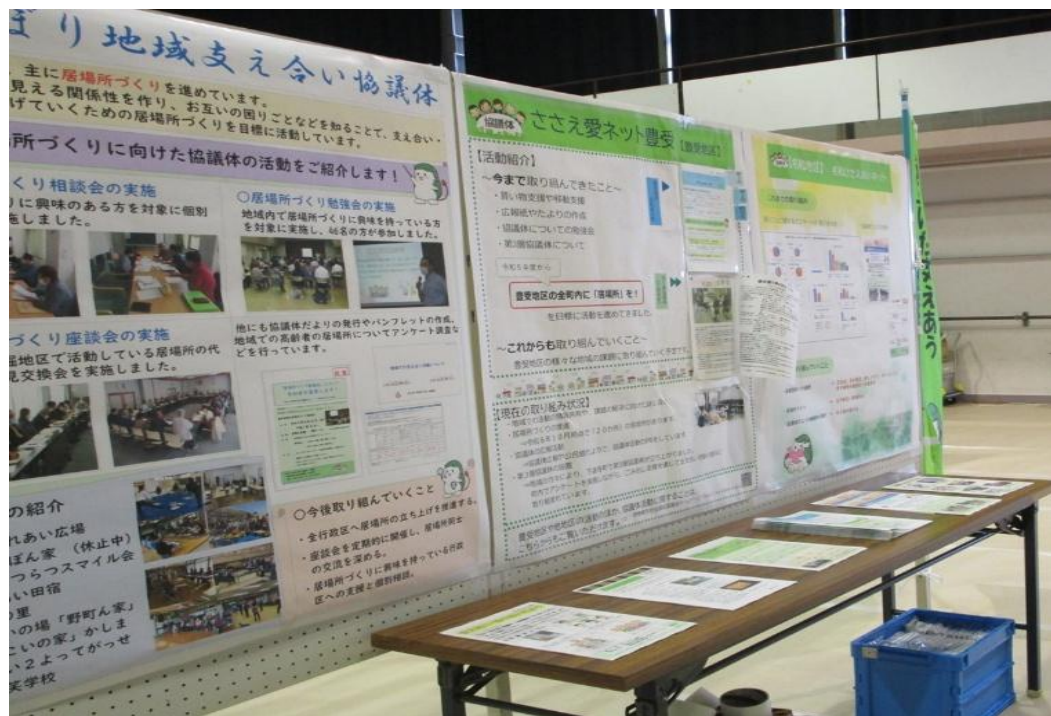
群馬県生活支援体制整備事業アドバイザーの目崎氏を講師に迎え、「生活支援体制整備事業の今後について」～お互いさまの助け合いを広げよう～と題した講演を行いました。その後、講義を聞いての気づき、今後地域がどうなったらよいかについて、メンバー同士でグループワークをしました。他地区の話を聞き悩みに共感するなど、良い話し合いとなりました。

●グループワークでの意見（一部抜粋）

- ・いかに他人事ではなく、自分事として考えてもらえるかが重要だと思う。
- ・人口が減少する中でいかに担い手を見つけるか、養成講座の必要性を痛感した。
- ・居場所の参加者に自分の役割をみつけてもらうことが必要だと思う。

上記の意見やアンケートを今後の協議体で活用していきたいと思います。

～ 協議体の活動紹介のパネル展示 ～



第20回市民ボランティアフェスティバルが令和7年2月2日に緋の郷で開催され、約 1,500 人の方々が来場し、大盛況となりました。

当日、社会福祉協議会もブース出展し、協議体からも11地区の活動を紹介するパネルを展示、たより等も準備し、周知を図りました。

